

# Sho Jaku Kan

書籍館 **11**  
vol. **11**  
2022 Autumn

特集  
同志社大学文化情報学部蔵  
「源氏物語貝合せ」の紹介



## CONTENTS

- 1 特集 同志社大学文化情報学部蔵「源氏物語貝合せ」の紹介
- 3 Maruzen eBook LibraryとKinoDenの活用法紹介
- 5 図書館講習会・e-learning 紹介
- 7 展示のご案内

# 「源氏物語貝合せ」の紹介

同志社大学文化情報学部蔵「源氏物語貝合せ」は、『源氏物語』の場面を八対、十六個の貝に描いた遊具である。「貝合せ」とあるが、本来は「貝覆い」といい、蛤の左貝と右貝に描かれた同じ絵を手掛かりに、貝の対を選び合わせる遊戯に用いる。製作時期は江戸後期かと推察されるが、当初はおそらく全五十四帖、五十四対揃いであったものと推察される。

本品には、『源氏物語』本文は記されない。だが、『源氏物語』には巻ごとに、描かれる場面にパターンが見出せるため、判断のやや難しい絵はあるものの、八対の絵はそれぞれ、桐壺・明石・濡標・野分・藤裏葉・柏木・匂宮・宿木の八つの巻の絵であることがわかる。本稿では、桐壺・濡標・野分の三つの巻の絵を取り上げ、具体的に解説していくことにしよう。

まずはじめは、『源氏物語』冒頭の巻、桐壺巻の光源氏元服の場面である。



おはします殿の東の廂、東向きに椅子立てて、冠者の御座、引き入れの大臣の御座、御前にあり。

申の時にて源氏参りたまふ。角髪結ひたまへるつらつき、顔の匂ひ、さま変へたまはむこと惜しげなり。大蔵卿、蔵人つかうまつる。

【桐壺[25]】

(以下、『源氏物語』本文の引用は角川古典大観『源氏物語』CD-ROMに拠る。  
[]内の数字は、小見出しの通し番号。適宜、私に傍線を付す。)

源氏の父、桐壺帝は、画面中央の奥まった座の椅子に腰を掛ける。胸から下の姿であり、帝を描くときにはよくあるように、顔は描かれない。「冠者」(元服し冠を付ける者)である源氏は、画面向かって左側に描かれ、目の前には冠と笄が置かれている。「引き入れの大臣」(加冠役の大臣)はその右側で、左大臣が務めた。黒の衣冠束帯姿は「大蔵卿」、朱の直衣は「蔵人」か。理髪役を務めたものであろう。この構図は、江戸時代の絵入り版本である承応三年(1654)版『源氏物語』第五図に酷似する。

次は濡標巻、源氏が願果たしに住吉詣でをする場面である。多くの松は、住吉であることを象徴的に示す。黒い袍の束帯姿で、下襲の裾を長く引き、画面左側の鳥居をくぐろうとしている源氏に、多くの上達部・殿上人が付き従う。

その秋、住吉にまうでたまふ。願ども果たしたまふべければ、いかめしき御ありきにて、世の中ゆすりて、上達部、殿上人、われもわれもつかうまつりたまふ。

【濡標[18]】

その様子を遠くの小舟から目のあたりにしたのは、他ならぬ明石君であった。



福田 智子  
文化情報学部教授

研究分野/日本文学、人文社会情報学、図書館情報学

著 書/『平安中期私家集論—歌人・伝本・表現—』(勉誠出版、2007年)

『惠慶百首全集』『順百首全集』『好忠百首全集』(筑紫平安文学会、風間書房、2008・2013・2018年)

『竹幽文庫の香道伝書 香道調度図・香道離之菊』(共著、淡交社、2020年)

御車をはるかに見やれば、

なかなか心やましくて、

恋しき御影をもえ見たてまつらず。

河原の大臣の御例をまねびて、

童隨身をたまはりたまひける。

いとをかしげに装束き、角髪結ひて、

紫裾濃のもとゆひなまめかしう、

姿調ひ、うつくしげにて十人、

さまことにいまめかしう見ゆ。

【濔標[19]】



鳥居の傍ら、列の前方にいる背の低い二人の人物は、  
童隨身と見られる。『石山寺蔵 四百画面 源氏物語画帖』

(石山寺座主・鷺尾遍隆監修、中野幸一編集、勉誠出版、2005年4月)の

当該場面の絵の付箋に「同五 すみよしもうての所にてかはら大臣のれいになすらへて

わらはずいじんと云所也」と記されるように、童隨身は本場面を印象づける存在であったようである。そして、画面右下方には、源氏が乗って来たであろう車の屋根が見える。また、左下方の馬の描写は、小さい絵ながら躍動感がある。一方、画面右奥の小舟に乗る朱の衣の女性は明石の君、右側はその女房であろう。源氏の盛儀とは対照的に、画面の片隅にひっそりと描かれる。

そして野分巻は、源氏が養女である玉鬘に戯れかかる様子を、夕霧が目撃し、衝撃を受ける場面である。室内には、源氏と、気強く拒絶するでもない玉鬘の様子が、小さな画面ながら動きをもって描かれている。部屋の外から垣間見る夕霧の当惑する表情も窺える。

中將(夕霧)、いとこまやかに聞こえたまふを、いかでこの御容貌見てしかなと思ひわたる心にて、

隅の間の御簾の、几帳は添ひながらしどけなきを、やをらひきあげて見るに、

まぎるものどももとりやりたれば、いとよく見ゆ。

かくたはぶれたまふけしきのしるきを、あやしのわざや、親子と聞こえながら、

かくふところ離れず、もの近かべきほどかは、と目とまりぬ。

【野分[10]】



同様の構図は、つとに土佐光則、光起が描いていたのであった(『豪華[源氏絵]の  
世界 源氏物語』秋山虔・田口榮一監修、株式会社学習研究社、1997年4月、141頁参照)。

これら三つの図柄は、このように巻や場面を特定することができる。貝の内側という、曲面の狭い範囲に描かれた絵にしては、桐壺巻の冠や笄、濔標巻の童隨身などを細やかに描き出しており、濔標巻の馬や野分巻の三人の人物のたたずまいにも、動きや表情が窺えよう。なお、他の巻については、拙稿「同志社大学文化情報学部所蔵品『源氏物語貝合せ』の紹介」(『文化情報学』第17巻第1,2号、2022年)を参照されたい。

最後に、本品のツレの貝がどこかに保存され、いずれ見出されることを鶴首して待つ。

DOORS (学術情報検索システム)		
配架場所	請求記号	資料番号
文化情報学部 貴重	798 IG9216	186700023



同志社大学 デジタルコレクション	
メタデータID	
MD00000397	



※資料画像を「同志社大学デジタルコレクション」にて公開しています。

# Maruzen eBook Library とKinoDenの活用方法!

日頃から電子書籍を利用されている学生さんが、どのようにMaruzen eBook LibraryやKinoDenを活用されているのか、また、便利な機能や、おすすめの電子書籍などを、ご紹介いたします!



奥田 耕平 さん  
理工学研究科 応用科学専攻

## 1 大学での勉強・研究のための利用

私は、2020年度の冬から「Maruzen eBook Library」、「KinoDen」の両電子書籍サービスの存在を知り、通学中の電車の中で、スマートフォンを使ってよく利用するようになりました。私は、学部1年生から現在に至るまで、京都市内の実家から京田辺キャンパスまで電車・バスでおよそ1時間30分かけて通学しています。電車・バスに乗っている間は、自身の専門に関するテキストや参考書、学術書をよく読んでいました。しかし、これらの本は大抵分厚く重いので、持ち運びの際に肩を痛める、鞆が壊れるなどの負担も多かったです。

「Maruzen eBook Library」、「KinoDen」の両電子書籍サービスは、スマートフォンとネットが繋がる環境があればどこからでも利用できます。しかも、そのときの気分によって様々なジャンルの本を複数閲覧することができます。実際の本のように、持ち運びの際にかさばることもなければ、重さで身体を負傷することはありません。

必ずしも目当ての本があるとは限りませんが、サイト内で自身の勉強・研究に関するキーワードを検索すると、関連した複数の書籍が表示され、その中から興味をもったものを閲覧できます。まさに、図書館を持ち歩いているという気分で、毎日の通学がとても楽しくなりました。

### Recommend

#### おすすめの電子ブック



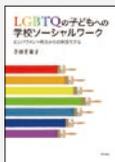
『バイオマス由来の高機能材料  
—セルロース、ヘミセルロース、セルロース  
ナノファイバー、リグニン、キチン・キトサン、  
炭素系材料—』

著編者: 船岡 正光 (著)  
出版社: エヌ・ティー・エス



『SDGs時代の学びづくり  
—地域から世界とつながる開発教育—』

著編者: かながわ開発教育センター  
岩本 泰 / 小野 行雄 他 (編)  
出版社: 明石書店



『LGBTQの子どもの学校ソーシャルワーク  
—エンバクメント視点からの実践  
モデル—』

著編者: 寺田 千栄子 (著)  
出版社: 明石書店

## 2 教養を身につけるための利用

私は、大学での勉強・研究のためだけではなく、色々な教養を身につけたいときにも電子書籍サービスを利用します。もちろん、教養を得るためだけでなく、電子書籍ではなく、ネットでキーワード検索すれば良いのではないかという意見もあると思います。しかし、ウェブサイトにもよりますが、一般的に、本には高い信頼性・作者の情熱・その本だけの視点・読み応え、また、十分な量の情報が並べられているため、その情報に関して全体像を掴むことができるなどのメリットが存在します。そういう点において、図書館に行かなくても、ネット上で書籍として情報が得られる電子書籍サービスは、教養を身につけるツールとしても非常に有効であると考えられます。

## 3 便利な機能紹介

「Maruzen eBook Library」、「KinoDen」の両電子書籍サービスに備えられている便利な機能として、私は本文の検索機能をおすすめします。自分が調べたいキーワードを入力すれば、その文字が書かれているページが表示され、さらに、その文字にはマーカーが施されるという機能です。実際の本にも、巻末に索引ページが載せられていますが、完全ではなく、探すのに時間もかかります。あるキーワードについて言及されているページを探すという点においては、実際の本よりも電子書籍のほうが勝っているかもしれません。

電子書籍サービスには、保管されている書籍が限られている・閲覧に制限がある・ネット環境によってはページをめくるのに時間がかかる・実際の本とどうしてもギャップがあるため、なんとなく読みにくいなど、様々な課題が残っています。しかし、これらの課題がクリアされていけば、これからの新しい学習形態の1つとして、さらに進歩していくことが期待できます。



今井 貴子 さん  
社会学部メディア学科

## 1 授業での利用

私は授業の予習と復習、特に授業で提示された参考書を読むのにMaruzen eBook Libraryを利用しています。授業中に参考書が紹介されると、少人数の講義ではない限り、多くの人が一気にその本を手に入れようとするわけですから、学校の図書館で借りることが難しくなります。しかも図書館に入っている冊数が少ないとなるとすぐに貸出中になってしまうし、あったとしても京田辺キャンパスのラーネード記念図書館からの取り寄せだと手続きや輸送に時間がかかり、すぐ閲覧することができません。でも、このサービスを使えばある程度貸出状態を気にすることがなくその本にアプローチすることができますし、借りるために図書館に足を運ぶ必要もありません。また、参考書は大概重くて嵩張るものが多いですが、このサービスはスマホでも利用することができるので持ち運びのことについて悩むことが全くありません！授業へのモチベーションを下げることなく勉強することができます。

### Recommend

#### オススメの電子ブック

同志社データサイエンス・AI教育プログラム  
DDASH 関連図書にもなっています！



『事例でわかる統計シリーズ：  
教養のための統計入門』

著編者：景山 三平（監修）  
大田 靖／宿久 洋（編）  
出版社：実教出版

「数理・データサイエンス・AI教育」の需要が高まる中、今年度から「同志社データサイエンス・AI教育プログラム（DDASH）」というデータサイエンス教育が開始されました。この本はそのプログラムに組み込まれている授業の一つである「データサイエンス概論」の教科書です（2022年度春学期）。実は春学期の教科書販売で、この本は受講者が多いため売り切れが続きました。私もなかなか手に入れられませんでした。このままだと教科書販売期間が終わってしまうと、頭を抱えていたところKinoDenを開いてみると、なんとお目当ての本が電子書籍で読めることがわかったのです！この時はかなり助かりました。さて本の紹介なのですが、一般的な統計に関する知識や専門用語を図解や例を用いてわかりやすく解説しています。文系だからそういった領域になかなか手を伸ばせないという人でも大丈夫です！私も文系ですが、理解できました！「統計？なんか今後に使えそう」「教養として統計を学んだほうがいいのかも」という軽い気持ちでもとっつきやすい工夫がされた本だと思います。

## 2 課外での活用

私は3年生なので、来るべき選考のために就活の参考書をサービスを使って読んでいます。よく読んでいるのは、SPIや一般常識の問題集です。更に、私は就活の選考テスト対策と並行してTOEICとHSKの勉強もしています。それぞれ毎日何ページやるか決めてコツコツ取り組むという勉強スタイルをとっているのですが、就活とTOEIC、そしてHSKのテキストを全て毎日持ち歩くとなるとかなり嵩張るし、重くなってしまうのが悩みでした。しかし、電子書籍でもなんとこれらのテキストを閲覧することが可能なのです！問題集から単語帳まで揃っており、総なめコツコツ勉強スタイルの私にとって、それぞれのテキストがスマホ一台で完結してしまうのは大変助かります。欲しいテキストがない時は購入リクエストもできますし、自分の勉強スタイルに合わせてテキストを揃えることができると思います。

## 3 便利な機能紹介

二つのサービスに共通してある便利機能は検索です。例えば、授業で使われているテキストをこれらのサービスで読んでいるならば、勉強してあるいは講義を聞いていて気になった単語を検索にかけるとその単語が書かれている箇所を瞬時に検索してくれるので、すぐに疑問を解決することができるかもしれません。更に便利な機能はなんといっても読み上げ機能です。一部の書籍には適応されていませんが、これがあることで例えば洗濯物を干しながら、料理をしながらなど手は空いていないんだけど頭は暇な時間を有効に活用することができます。また、一部の書籍はPDFとして保存することもできます。もちろんデータは個人利用の範囲に限られますが、PDFを印刷すれば電子文庫では叶えられない「ここは大事だから手元に残してメモをしたい」や問題集なら「何度も書いて解き直したい」という思いを叶えてくれるでしょう。

授業、研究等で利用したい電子書籍があれば、**リクエスト**を出すことができます！

みなさまのリクエストをお待ちしております！



アクセス  
& 検索



Maruzen eBook Library

KinoDen 閲覧できなければ…

リクエスト

購入



閲覧可能に！

※購入可否は図書館の蔵書構成等を  
考慮し図書館が決定します。

# 図書館講習会

図書館を活用し、みなさんの大学での学習に役立てられるようにレベル・目的に合わせた講習会を多数企画しています。ぜひご活用ください。

詳しくは、図書館ホームページ[講習会のお知らせ]をご確認ください。順次、最新情報を掲載しています。  
<https://library.doshisha.ac.jp/skillup/index.html>

その他、お申込みやお問い合わせは、今出川図書館またはラーネッド記念図書館のレファレンスカウンターまで。



情報をまとめて自分の意見を表現しよう  
 論文・レポート作成・プレゼンテーション準備

## 講習会ラインナップ

まずはここから! 図書や雑誌記事・論文を探そう!

### 大学生の図書館活用術

各種データベースを使ってもっと広く資料を集める!

- 効率的に情報・資料収集! /
- データベースの選び方

レポート・卒業論文作成の作法から、資料収集のノウハウまで!

- レポート・論文作成に役立つ! /
- テーマ設定と資料探索のヒント

- レポート・プレゼンの説得力アップ! /
- 裏付け情報の探し方 ※京田辺校地実施
- 裏付け情報・統計データの収集 ※今出川校地実施

その他、様々な内容・レベルの講習会を実施!

### データベース講習会

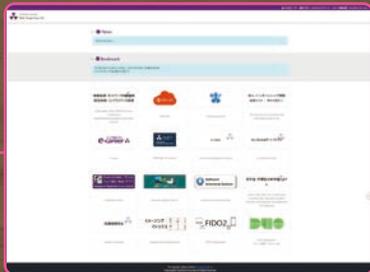
- ・JapanKnowledge Lib
- ・Nexis Uni
- ・メディカルオンライン
- ・RefWorks
- ・・・など

### プロが教える! シリーズ

図書館資料の活用法や、大学での学修の仕方について、各分野のプロフェッショナルの方を招き、プロならではの視点から、知識やスキル等についてお話いただけます。気になるテーマを見つけたら、ぜひご参加ください!

# 図書館講習会 e-learning

図書館ホームページ[図書館講習会 e-learning]では講習会に関連した内容をWeb上で学ぶことができます。講習会に参加できなかったときや、内容を復習したいときなどにご活用ください。



※Webシングルサインオンサービスからご利用ください。  
※モバイル端末からもご利用いただけます。



## e-learning ラインナップ

- 今出川図書館バーチャルツアー
- 大学生のための図書館ことはじめ
- 図書館を使いこなそう～入門編～

- 各種資料の探し方～基本編～
  - ・百科事典の活用法
  - ・図書の探し方
  - ・雑誌記事・論文の探し方
  - ・新聞記事の探し方(日本語の新聞)
  - ・新聞記事の探し方(英語の新聞)

- 各種資料の探し方～応用編～
  - ・レポート・卒論へのアプローチ
  - ・洋文献へのアプローチ
  - ・判例・法令情報へのアプローチ
  - ・自然科学文献へのアプローチ～医学系・理工系～

### || その他お役立ちコンテンツ ||

- 学生生活に役立つ情報の集め方
  - ・就職活動に役立つデータベース活用法
  - ・語学学習に役立つ図書館サービス
- 情報検索マニュアル集
  - ・役立つ検索テクニック
  - ・役立つ情報検索ツール

図書館講習会 e-learning トップページ

### ■ 大学生のための図書館ことはじめ (図書館でできること)

- ①調べる+問いをつくる
  - ②専門分野を深める+新たな気付きを得る
- 何かについて調べ物をするとき  
(信頼できる情報を得たいとき)

まずは、何かについて調べ物をしたいとき。信頼できる情報やWebで探せない情報などを得たい時に図書館は役立ちます。

### ■ 各種資料の探し方～基本編～ 図書の探し方 (図書の並び方)

000	総記	800	言語	810	日本語
100	哲学・宗教	810	日本語	811	音声・文字
200	歴史・地理	820	中国語	812	語源・意味
300	社会科学	830	英語	813	辞典
400	自然科学・医学	840	ドイツ語	814	語彙
500	技術・工学	850	フランス語	815	文法・語法
600	産業	860	スペイン語	816	文章・文体・作文
700	芸術・美術・スポーツ	870	イタリア語	817	読本・解釈・会話
800	言語	880	ロシア語	818	方言
900	文学	890	その他の諸言語	819	

同志社関係資料の分類は099です

例えば、先ほどの例にあった「レポート・論文の書き方上級」は「816.5」という分類記号がつけられており、これは「論文作法」というテーマを表す記号です。

### ■ 各種資料の探し方～応用編～ レポート・卒論へのアプローチ

(第5段階 アイデアを具体化、展開する)

- 第1段階 資料集め
- 第2段階 資料を読み込む
- 第3段階 考えることをやめる
- 第4段階 ひらめいた!
- 第5段階 現実に沿うようにアイデアを具体化し、展開する

出典:ヤング・ジェームズ W,アイデアのつくり方,今井茂雄 訳, 阪急コミュニケーションズ,1988.

「クラフトビールが注目される理由」について、自分の答えを裏証するために必要なデータなどの資料を更に収集し、「今後の展開」も視野にいれながら考えをまとめていきます。

今出川図書館

## 新島襄ゆかりの地を めぐる旅

期間：2022年9月21日～2023年3月28日  
場所：今出川図書館B1階 展示コーナー

昨年度ラーネッド記念図書館で開催し、好評を博した企画展示を今秋学期、今出川図書館でも開催します。

同志社の創立者の新島襄はアメリカへ渡り、そこで学ぼうちに、「自由」と「良心」に立つ人間を養成するキリスト教に基づく教育を日本でやりたいという夢を抱くようになります。帰国後の



1875年に、国内外の多くの人々の協力を得て、京都の地に同志社大学のルーツとなる同志社英学校を設立しました。

アメリカ滞在中に赴いたヨーロッパでの視察や、日本各地を旅した経験は、新島のその後の人生だけでなく、同志社の設立にも深く影響を与えました。今回の企画展示では、大学図書館の蔵書の中から、新島が訪れた欧米諸国をはじめ、新島家の故郷の安中(群馬県)、終焉の地の大磯(神奈川県)、京都などといった国内外のゆかりの場所に関連する書籍を展示します。また、そこで書かれた詩歌や書簡などもあわせて紹介します。

この展示を通して新島の足跡を辿り、改めてその志に触れることで、世界へのまなざしを新たにしてみませんか。



ラーネッド記念図書館

## スクール・カラー「紫」を知る ～Doshisha Purple Books～

期間：2022年10月3日～2023年3月24日  
場所：ラーネッド記念図書館2階 展示室



みなさんは、同志社大学を象徴する色をご存じでしょうか。徽章(きしょう)やエンブレムなどに使われていることから、日頃目にされていると思います。スクール・カラーはPurple&White(紫と白)の2色です。この「紫」はロイヤル・パープルで、日本の古代紫と江戸紫の中間色に相当します。

今回の企画展では、このスクール・カラーである「紫」にスポットをあてます。「同志社大学のスクール・カラーはなぜ紫なのか?」「紫の原料は何か?」「古来より日本人と紫にはどのような関わりがあるのか?」「紫に対する認識は日本と世界では同じなのか?」「文学や芸術作品にみる紫とは?」といった様々な切り口で、「紫」について深く掘り下げることができる図書を集めて展示します。



また、館内に関連展示コーナーを設置し、数多の蔵書の中から「紫」の表紙の本を紹介する予定です。「紫」がみなさんと新しい本との出逢いの架け橋になれば幸いです。

この展示を通して、「紫」の奥深い世界を知り、みなさんの新しい知識の扉を開けてみませんか。

### ！ 他校地資料取寄せのお知らせ

MyDOORSから、他校地(今出川図書館、ラーネッド記念図書館)の資料を取寄せることができるようになりました!詳しくは、図書館HPをご参照ください。



### しよじゃくかん 本冊子『書籍館』名前の由来

『書籍館』とは、図書館の旧称である。1872年に文部省が東京の湯島聖堂内に創設した図書館(現在の国立国会図書館の前身の一つ)の名であり、明治初期には、日本の複数の図書館が『書籍館』と称された。

同志社大学図書館の起源としては、1876年に校舎の1階に設けられた書籍縦欄室(図書室)が最初であり、その後1885年に初代図書館『書籍館』(現有終館)の定礎式が行われた。校祖新島は、教育方針の3要素の1つに“*Well selected library*”を挙げており、自身の蔵書も教員生徒等に公開して、教育に情熱を注いだ。この図書館報の名称『書籍館』は、図書館報の発行にあたり、新島がいた原点に戻って、同志社大学図書館を再考したいという思いから名付けたものである。



同志社大学  
図書館報vol.11  
【書籍館】  
2022年10月3日発行

編集・発行：同志社大学図書館

〒602-8580

京都市上京区今出川通烏丸東入

Tel: 075-251-3960

E-mail: jji-gakjo@mail.doshisha.ac.jp

https://library.doshisha.ac.jp/